



# KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



**2013-2014年度 テーマ**

**国際ロータリー** 「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン

**地区方針** 「良き友を得てロータリーを学び奉仕を实践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興

**熊本グリーンR.C.** 「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C.会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文  
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

## 国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2013年8月26日】

第1100回  
2013-2014年度 第7回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

・「奉仕の理想」(ロータリーソング)

2. 食事と交歓

来訪者紹介

なし

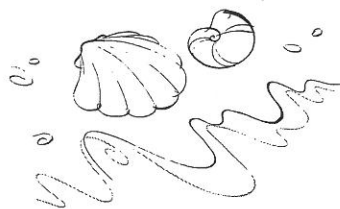
友情の握手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

本日は、第2720地区で作成した「豊肥本線各駅下車歴史文化の旅」を戴きました。我がクラブ元会員の末吉さん書かれているものです。まだ読んではおりませんが、持ちやすいサイズで、旅のお供には最高です。読んでから友人に紹介しようと思います。

今日のスピーチは、同じ書籍でも漫画の話と映画の話です。

先週、熊本出身の漫画家で山野車輪さんの出版記念パーティーに参加しました。漫画の題名は「終戦の昭和天皇」という、ちょっと重々しいタイトルです。この題目にピンとくる人は少ないかもしれませんが、実は現在上映中のハイウッド映画「終戦のエンペラー」と関係があるのです。私は、理系で歴史が非常に苦手なものでうまく



説明はできませんが、終戦後の天皇の戦争責任に関してのアメリカ側からのお話ですが、分かりやすい内容でした。漫画は映画よりもっと詳細に描かれていて、映画でも中心人物となるマッカーサーの軍事秘書でもあるボナ・フェラズが小泉八雲の小説をこよなく愛し、それにより日本人の心を理解し、日本人の神道精神を訴えることで、戦後の日本が復興へと進んだいきさつのお話です。我々世代には新鮮に感じた映画でもあり、漫画でもありました。機会がありましたら、映画でも漫画でもご覧下さい。

幹事報告 (河島 一夫 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「地区(熊本県側)米山記念奨学委員会セミナー」のご案内  
米山奨学事業のすばらしさについて皆様に知って頂く為の地区(熊本側)セミナーが開催されます。

日時:平成25年9月28日(土)  
13:30～16:00予定

場所:熊本市男女共同参画センター  
「はあもにい」多目的ホール

出席要請者:会長、各クラブ米山担当長、入会3年未満の会員 各位



卓話  
予定

9/ 2 「第3回クラブ協議会」 ※目黒純一ガバナー補佐訪問  
 9/ 9 「熊本グリーンローターアクトクラブの活動方針」★熊本グリーンRACとの合同例会  
 9/16 祝日(敬老の日)の為、例会取り止め→★9/20(金)ガバナー公式訪問合同例会に例会変更  
 9/20(金)「熊本第3グループ合同 赤山武興ガバナー公式訪問」(於:キャッスル 11:45集合)  
 9/23 祝日(秋分の日)の為、例会取り止め

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばしません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本'05福祉RC】

・9月10日(火)の例会は、県民総合運動公園清掃のため、同日午前 6:30 より県民総合運動公園にて行います。

・9月24日(火)の例会を、熊本菊南 RCとの合同例会のため、同日 17:45 より火の国ハイツにて行います。

【熊本水前寺公園 RC】

9月11日(水)の例会を、職場訪問のため、同日松永日本刀剣鍛錬所にて行います。

【熊本りんどう RC】

9月26日(木)の例会は、夜の例会のため、同日夜に開催致します。場所は未定です。

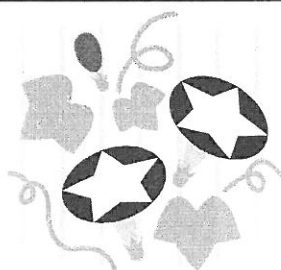
下記の例会は、熊本第3グループ合同ガバナー公式訪問のため、例会を9月20日(金)に熊本ホテルキャッスルで行います。

- ・熊本東 RC 9月17日(火)
- ・熊本水前寺公園 RC 9月18日(水)
- ・熊本東南 RC 9月18日(水)
- ・熊本北 RC 9月19日(木)

出席報告

(クラブ管理運営委員 田中 純司 会員)

	会員総数	24名	出席率
7月22日	出席免除会員数	0名	66.67%
	計算上会員数	24名	
	出席会員数	16名	
8月12日	前回の出席会員数		休会
	メイクアップ数		
	修正出席会員数		
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			



委員会報告

① 「ロータリーの友」8月号の内容紹介  
報告者:クラブ広報委員 仙波 洋八 会員

② 「豊肥本線各駅停車の旅」の配布  
報告者:地区研修副委員長 仙波 洋八 会員  
昨年頂いた九州北部豪雨義捐金の一部とJR九州及びロータリアン有志による広告料をもとに「豊肥本線各駅下車の旅」を発行しました。本誌は大分～熊本に暮らす人々に地域の歴史や文化を思い起こし、復興の力添えとなることを願ったものです。2720地区の全会員に無償でお配りするとともに、少しでも予備がありますので、地域の図書館や学校などに限られた範囲ででしょうかお配り頂けると幸いです。

スマイル

(荅 孝之 クラブ管理運営委員)  
(スマイル担当)



- 山下 隆生 君、河島 一夫 君  
「雨が降って少し涼しくなりました。このまま秋に向かえば良いのですが…。今日は25周年記念例会の件でのフォーラムです。良いアイデアをお願いします。」
- 松村 秀逸 君  
「スマイル委員の荅さんにスマイル。」
- 大友 利行 君  
「8月は、初めての出席です。御無礼をお許し下さい。」
- 栗山 義則 君、長野 義文 君、荅 孝之 君、十時義七郎 君  
「大雨が降り少しは涼しくなりました。過ごしやすくなりました！」

3. 例会プログラム

クラブフォーラム  
「熊本グリーンRC創立25周年について」



## 熊本グリーンロータリークラブ創立25周年記念事業について

実行委員長 中島 光司

先週の例会修了後、「創立25周年実行委員会」が開催されました。その結果報告を致しますのでそれに対するご意見を皆様よりお聞かせ頂きたいと思っております。

★8/19 創立25周年実行委員会開催時の参加メンバー:

山下(隆)会長 河島幹事 田中会長エレクト  
奉仕プロジェクト委員会 上田委員長 葉副委員長 河野委員

### 1. 事業計画

- ・記念事業 募金活動をしたい(山下隆生会長希望)
- ・記念誌 小冊子程度、小委員会(江上、中島、河島)江上会員に依頼(未)
- ・記念例会 案内先  
ガバナー、ガバナー補佐、グリーンRC会員と夫人、グリーンRAC、親クラブ(熊本RC)  
兄弟クラブ(北RC)の会長・幹事  
熊本グリーンRC創立時協力者:前原氏、木下氏(共に熊本RC)
- ・会場 キャッスルホール 60名程度で2月24日(月)予約済み
- ・その他 ①記念講演会は?  
②グリーンロータリー合唱団の復活もどうだろうか?  
③第1回フォーラムでの検討事項  
④グループ分けてテーブルで相談し、委員会メンバー以外の人にアイデアを発表して頂く。

### 2. 予算の分配

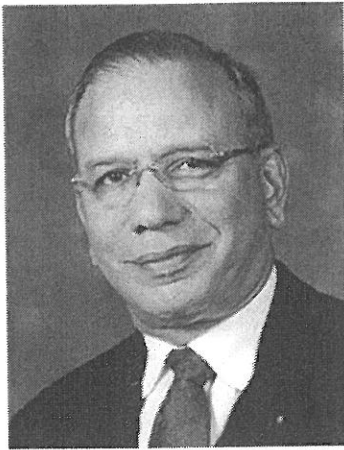
### 3. 過去の周年事業



フォーラムの様子



## K. R. "ラビ" ラビンドラン氏が2015-16年度R I 会長ノミネーに選出されました



コロンボ・ロータリークラブ（スリランカ）の会員、K. R. "ラビ" ラビンドラン氏が、指名委員会により2015-16年度国際ロータリー会長ノミネーに選出されました。10月1日までに対抗候補者が出ない限り、ラビンドラン氏が会長ノミネーとなります。

会員増強がロータリーにおける最優先課題であるとするラビンドラン氏は、「会員増強を図る上で、今後も若い世代を重視するとともに、経験豊富な退職者にも入会してもらわなくてはなりません。一つの方法で、世界中の会員問題に対処することはできないという認識に立ち、地域別の会員増強計画を立てたのは適切であると思います」と述べています。

ラビンドラン氏はさらに、「アルバート・アインシュタインが『同じことを繰り返しながら、違う結果を望むことを、狂気という』と言ったように、ロータリーの従来の方法は、良い結果を生みませんでした。今回の地域別会員増強計画で、世界が22の地域に分けられ、それぞれの地域にあった計画が実行されていることをうれしく思っています」と述べました。

「ロータリーが与えてきたインパクトを人々に理解してもらえるよう、ロータリアンが、特にソーシャルメディアを通じて、一貫性のあるかたちで、ロータリー・ストーリーを伝えていかなければなりません」と、ラビンドラン氏。「私たちのアイデンティティは、シンプルで、ロータリーの中核となる価値観に基づいたものであり、しかも、ロータリアン以外にも分かりやすいものでなければならないと思います」

商学の学位を持つラビンドラン氏は、ティーバッグの製造で世界をリードする上場企業、Printcare PLCの創始者・CEO（最高経営責任者）であり、そのほかいくつかの企業や慈善信託基金の理事会メンバーを務めているほか、スリランカ最大の麻薬防止団体であるSri Lanka Anti Narcotics Associationの創立会長です。スリランカのポリオ・プラス委員長でもあるラビンドラン氏はさらに、同国政府関係者、ユニセフ、ロータリーのメンバーから成るタスクフォースの委員長としてユニセフと協力し、同国北部を領域とする武装組織から、全国予防接種デー（NDA）中の一時停戦の約束を取り付けた実績があります。

1974年にロータリーに入会したラビンドラン氏は、これまで、国際ロータリーの理事および財務長、ロータリー財団管理委員を務めたほか、国際協議会のディスカッションリーダー、地区ガバナー、規定審議会代表議員、ゾーン研究会委員長を歴任しました。また、スリランカで津波によって破壊された25校を再建する、ロータリー地区およびクラブのプロジェクトの委員長として、15,000人の生徒たちの支援に貢献しました。ロータリー財団功労表彰状、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞の受賞者でもあります。バナシー夫人との間には、2人のお子さんがいらっしゃり、ご夫妻は共に、財団のメジャードナー（レベル4）です。

今年度の会長指名委員会のメンバーは以下の通りでした（敬称略）

: Eric E. Lacoste Adamson 委員長（米国）、John T. Blount（米国）、Robert K. Crabtree（ニュージーランド）、Gerson Gonçalves（ブラジル）、Frederick W. Hahn Jr.（米国）、Lynn A. Hammond（米国）、井上 暎夫（日本）、Paul Knyff（オランダ）、Peter Krön（オーストリア）、Jorma Lampén（フィンランド）、李 奎恒（韓国）、黒田 正宏（日本）、Michael D. McCullough（米国）、Donald L. Mebus（米国）、David D. Morgan（英国）、Catherine Noyer-Riveau（フランス）、M.K. Panduranga Setty（インド）

（国際ロータリー・ニュース：2013年8月9日）